

とうほくほく街道会議

第十五回交流会 万世大路・福島大会

万世大路と米沢街道の歴史と役割



明治14年 米沢街道十二景「東嶺奇観」(福島県立図書館蔵)

明治期のものを改修して作られた
昭和のニツ小屋隧道



昭和8年のニツ小屋隧道入口工事の様子



東北中央自動車道と国道13号



米沢街道(李平の石畳)

とき **9月27日(金)・28日(土)** ところ **福島駅東口 こむこむ館**
福島市早稲町1-1 TEL024-524-3131

9月27日(金)

オープニングセレモニー

時間/13:30~13:55(13:00開場)

基調講演

「『万世大路』の華やかな復活劇に見る『廃道』の活用可能性」

時間/14:00~15:00

■講師: 平沼義之氏(廃道探検家)

分科会

①「土木遺産としての万世大路を楽しむ」

時間/15:20~17:00 会場/こむこむ館

■コーディネーター: 後藤光範氏(元東北大学准教授)

その他/パネリスト、アドバイザー

②「街道を活かした地域活性化と観光創造」

時間/15:20~17:00 会場/こむこむ館

■コーディネーター: 奥本英樹氏(福島大学教授)

その他/パネリスト、アドバイザー

街道談義(交流会)

時間/18:00~20:00 会場/岩代屋敷大王(マイクロバス送迎)

■参加費: 4,000円 ■定員: 100名

9月28日(土) 街道探訪会

雨天決行、各コース40名

第1コース	第2コース	第3コース
「万世大路を歩く」	「米沢街道~李平道と石畳を歩く」	「奥州街道・福島城下を歩く」
福島駅西口集合 8:00~16:00	福島駅西口集合 8:30~15:30 注) 半日コース有	福島県庁本庁舎前 8:30~15:30 注) 半日コース有
ガイド 岡部公一氏(万世大路研究会) 鹿野貞男氏(万世大路研究会)	ガイド 柴田俊彰氏(福島市史館) 吾妻地区郷土史協会	ガイド 守谷早苗氏(福島市史館)

関連行事

企画展 「明治の東北巡幸と福島町そして万世大路」

明治9年の東北巡幸と福島・明治14年の東北巡幸と福島

■会場: こむこむ館1階にざいしん 展覧期間: 9/25(水)~10/4(金) 観覧料: 15:00まで

■解説: 柴田俊彰氏(福島市史館)、守谷早苗氏(福島市史館)

特別展 「米沢街道の歴史」

◆時間: 10:30~12:00 ◆講師: 柴田俊彰氏(福島市史館)

「明治9年・14年の東北巡幸と福島町そして万世大路」

◆時間: 13:30~15:00 ◆講師: 守谷早苗氏(福島市史館)

■会場: こむこむ館2階学習室 観覧料: 9/29(日) 観覧料 50名 観覧料 無料

万世大路・そして東北中央自動車道へ~歴史をつないで~

■会場: こむこむ館1階にざいしん 展覧期間: 9/25(水)~10/4(金)

観覧料: 15:00まで

主催: **とうほく街道会議 第15回交流会 万世大路・福島大会実行委員会**

とうほく街道会議、ふくしまけん街道交流会、万世大路研究会、国土交通省福島河川国道事務所、国土交通省福島運輸支局、福島県、福島市、福島商工会議所、(公財)福島県観光物産交流協会、(一社)福島市観光コンベンション協会

共催: (一社)東北地域づくり協会、ニツ小屋隧道保存会

後援: NPO法人全国街道交流会議、出羽の古道六十里越街道会議、おおもりかいどう会議、NPO法人あきた地域資源ネットワーク、みやぎ街道交流会、羽州街道交流会、NPO法人東北みち会議、福島民報社、福島民友新聞社、朝日新聞福島総局、毎日新聞福島支局、読売新聞東京本社福島支局、河北新報社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、福島コミュニティ放送FMポコ

協力: 国土交通省山形河川国道事務所、歴史の道土木遺産 万世大路保存会、米沢市、JR東日本福島駅、東日本高速道路東北支社、日本中央競馬会福島競馬場、吾妻地区郷土史協会、大滝会、福島市万世大路を守る会、瀬上町 崎貫本家

とうほく街道会議 第15回交流会 万世大路・福島大会実行委員会

開催趣意

福島と米沢を結ぶ道は、奥羽山脈越えと克雪の歴史であり、中世に板谷峠を越える道が開かれ、江戸時代には米沢藩の参勤交代や阿武隈川舟運への道として機能してまいりました。

明治時代に入り、山形県令三島通庸は首都直結道路の重要性の考えのもと、福島県令山吉盛典と協力し、明治9年に栗子越えの新道に着手。明治14年10月3日、新道の開通式に東北・北海道巡幸中の明治天皇をお迎えし開通式が行われ、後に天皇により「万世大路」と命名されました。

その後、時代の要請で昭和の大改修、昭和41年にはモータリゼーション進展に伴い近代的な「栗子ハイウェイ」として生まれ変わり、冬期通行が可能となりました。

現代、高速交通時代を迎え、平成29年11月には東北中央自動車道が開通し、産業振興や交流の道として大きく期待されているところです。

一方、現在、「万世大路研究会」や「ニツ小屋隧道保存会」などの多くの団体の活動を通じ、市民にも万世大路への関心が高まって来ています。

本大会は、万世大路の歴史を再認識するとともに、この偉大な遺産を歴史や観光資源として活用していく契機とすることを目的に開催するものです。

9月27日(金) 基調講演、分科会、街道談義(交流会)

◆ オープニングセレモニー 時間/13:30~13:55(13:00 開場)

■ 郷土芸能披露 ■ 実行委員長あいさつ ■ とうほく街道会議 会長あいさつ

基調講演

『万世大路』の華麗なる復活劇に見る『廃道』の活用可能性

講師 / 平沼 義之(廃道探検家、フリーライター)

時間 / 14:00~15:00

万世大路を「廃道の聖地」と呼ぶ廃道探検家から、市民グループが守る最近の万世大路の変化と「廃道」としての魅力を紹介いただき、「廃道」の魅力を活かした今後の万世大路の活用可能性について考えます。



◆ 分科会

①「土木遺産としての万世大路を楽しむ」 時間 / 15:20~17:00

万世大路を多くの皆様楽しんで頂くために、栗子峠の歴史を振り返り、見学者や保存維持活動の現状を報告し、今後の進め方について考えていきます。

コーディネーター アドバイザー パネリスト

後藤 光亀氏
(元東北大学准教授)

梅津 幸保氏
(萬世大路保存会会長)

鹿摩 貞男氏
(万世大路研究会代表代行)

岡部 達也氏
(万世大路を守る会代表)

山口 裕子氏
(万世大路研究会副代表)

②「街道を活かした地域活性化と観光創造」 時間 / 15:20~17:00

万世大路の歴史や物語、土木遺産を踏まえながら、これからの地域づくりにどのように活かしていくべきなのか。そして、この街道をインパウンドも含めた広域観光や交流促進による地域の活性化に繋げるかを考えます。

コーディネーター アドバイザー パネリスト

奥本 英樹氏
(福島大学教授)

小浪 尊宏氏
(福島県河川国道事務所長)

阿部 公一氏
(万世大路研究会代表)

西坂 邦仁氏
(福島市商工観光部長)

坂川 好則氏
(道の駅米沢駅長)

平沼 義之氏
(廃道探検家)

街道談義 (交流会)

時間 / 18:00~20:00 会場 / 岩代屋敷大王 (マイクロバス送迎)

■ 参加費: 4,000 円 ■ 定員: 100 名

9月28日(土) 街道探訪会、関連行事

街道探訪会

第① コース「万世大路を歩く」

福島駅西口集合 8:00 ガイド / 阿部 公一氏 (万世大路研究会)、鹿摩 貞男氏 (万世大路研究会代表代行)

8:00~16:00 徒歩約 5km

コース ニツ小屋隧道 ▶ 栗子国道維持出張所 (慰霊碑) ▶ 大滝集落跡 ▶ 昼食 ▶ 新沢橋周辺 ▶ 医王寺 ▶ 福島駅西口

1 コース見どころ

ニツ小屋隧道の美しい坑門、旧万世大路に続く見事な石積などの史跡をたどります。当時の最新技術で建設された新沢橋、周辺の新・旧万世大路に土木技術の変遷が実感できます。大滝集落跡で明治天皇東北御巡幸の足跡をたどります。また源義経の従者佐藤継信・忠信兄弟ゆかりの医王寺も訪ねます。



第② コース「米沢街道～李平宿と石畳を訪ねて～」

福島駅西口集合 8:30 ガイド / 柴田 俊彰氏 (福島市史編纂室)、吾妻郷土史談会

8:30~15:30 徒歩約 2km

注) 希望により半日コース (8:30~13:00 徒歩約 1km) も選べます。

コース 庭坂宿 ▶ 李平宿 ▶ 石畳 ▶ 昼食 ▶ 観音寺 ▶ 陽泉寺 ▶ 福島駅西口

2 コース見どころ

難所板谷峠越えの米沢街道の宿駅として、慶長 18 年に開かれた李平宿と、街道の石畳を中心に米沢街道をたどります。また、14 世紀中頃の仏師円勝と乗円の共作による木造釈迦如来坐像 (陽泉寺)、鎌倉時代の地方信仰をあらわす貴重な供養石塔 (下鳥渡供養石塔) など、福島市西部地区の代表的な文化財も訪ねます。



第③ コース「奥州街道・福島城下を歩く」

福島県庁本庁舎前 8:30 ガイド / 守谷 早苗氏 (福島市史編纂室)

8:30~15:30 徒歩約 3km

注) 希望により半日コース (8:30~12:30 徒歩約 1.5km) も選べます。

コース 福島城跡 ▶ 板倉神社 ▶ 到岸寺 ▶ 昼食 ▶ 長楽寺 ▶ 大蔵寺 ▶ 福島駅西口

3 コース見どころ

福島県庁は旧福島城の二の丸・三の丸にあり、周辺には鎌倉時代から近現代までの遺跡や文化財がたくさんあります。福島城板倉会館では旧福島藩主板倉氏の遺した歴史資料を見ます。旧奥州街道を歩き、戊辰戦争で奥羽鎮撫総督府軍事局となった長楽寺や 4 m もの巨大な千手観音 (国指定重要文化財) のある大蔵寺を訪ねます。



関連行事

企画展

「明治の東北巡幸と福島町そして万世大路」 明治 9 年の東北巡幸と福島・明治 14 年の東北巡幸と福島

■ 会場 こもこも館 1 階 にぎわい広場 ■ 開催期間 9/25(水)~10/4(金) 最終日は 15:00 まで ■ 解説 柴田 俊彰氏 (福島市史編纂室)、守谷 早苗氏 (福島市史編纂室)

特別講座

「米沢街道の歴史」 ◆ 時間: 10:30~12:00 ◆ 講師: 柴田 俊彰 (福島市史編纂室)

「明治 9 年・14 年の東北巡幸と福島町そして万世大路」 ◆ 時間: 13:30~15:00 ◆ 講師: 守谷 早苗 (福島市史編纂室)

■ 会場 こもこも館 2 階 学習室 ■ 開催日 9/29(日) ■ 定員 50 名 ■ 受講料 無料

国土交通省 パネル展

「万世大路、そして東北中央自動車道へ～歴史をつないで～」

■ 会場 こもこも館 1 階 にぎわい通り ■ 開催期間 9/25(水)~10/4(金) 最終日は 15:00 まで

参加の申込み 締め切り期限：9月20日(金)

下記の「参加申込書」に記入の上、郵便、FAX、
またはEメール(PDF ファイル添付)にてお申し込みください。

●郵送・FAXの場合

[郵便] 〒960-8601 福島市五老内町 3-1

福島市建設部路政課内「福島大会事務局」あて

[FAX] 024-536-3271

●Eメールの場合 rosei@mail.city.fukushima.fukushima.jp

※とうほく街道会議ホームページの

入力フォームからも申込みが出来ます。

とうほくの街道

検索



会場案内

◆主会場／こむこむ館 ※福島駅東口から徒歩 5 分

福島市早稲町 1-1 TEL.024-524-3131

◆街道談義会場／岩代屋敷大王 ※こむこむ館から約 4km

福島市下野寺字薬師堂後 TEL.024-535-3311

※当日、こむこむ館から岩代屋敷大王への送迎バスが出ます。

福島大会実行委員会事務局あて

申し込み日： 月 日

「とうほく街道会議第 15 回交流会 万世大路・福島大会」参加申込書

□の項目はいずれかに✓等をお付けください。

フリガナ		□男	生年月日(旅行保険加入のため探訪会参加者は必須)	
氏 名		□女	□大正 □昭和 □平成	年 月 日
住 所	〒 ー			
電 話		FAX		
E-mail	@			

内容項目				参加費等	参加内容等		備 考
基調講演に参加しますか？				無料	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
どの分科会に参加しますか？					<input type="checkbox"/> 第 1	<input type="checkbox"/> 第 2	
街道談義に参加しますか？				4,000 円	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	定員 100 名
街道探訪会	第 1 コース	参加しますか？		1,500 円	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	定員 40 名(昼食付)
	第 2 コース	全日程コース	参加しますか？	1,500 円	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	定員 20 名(昼食付)
		半日コース	参加しますか？	1,000 円	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	定員 20 名(昼食付)
	第 3 コース	全日程コース	参加しますか？	1,500 円	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	定員 20 名(昼食付)
		半日コース	参加しますか？	1,000 円	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	定員 20 名(昼食付)

街道探訪会の参加費はガイド、資料代、昼食代、保険代を含みます。

今後、とうほく街道会議からイベント情報のメール配信を希望しますか？ ※既にとうほく街道会議等からメール配信を受けている方は記入不要です。	□希望しない	□希望する	メールアドレス記入必須
---	--------	-------	-------------

※街道談義参加費、街道探訪会参加費は、当日会場受付にて申し受けます。(街道談義及び探訪会で、定員を超えた申込者には連絡します。)

※参加キャンセルは、9月20日(金)まで申込先(事務局)に連絡ください。期日を過ぎてからのキャンセルは受けかねますのでご了承ください。

※当日こむこむ館で、関連企画展及びパネル展が開催されていますので、早めに来場してご覧下さい。

※今回ご記入いただいた個人情報については、実行委員会事務局が責任を持って管理し、当該目的以外には使用しません。

【問合せ先】「とうほく街道会議第 15 回交流会 万世大路・福島大会実行委員会 事務局」
TEL：024-525-3770 E-mail：rosei@mail.city.fukushima.fukushima.jp